

彦名通信

No. 152
平成20年3月



電気工学科



機械工学科



物質工学科



電子制御工学科



建築学科

卒業研究 発表会の様子

目次

クラス便り

5年機械工学科	2
5年電気工学科	3
5年電子制御工学科	4
5年物質工学科	5
5年建築学科	6
専攻科2年	7

年度末特集

本年度の求人・進路状況	8
就職試験体験記	9
大学編入学試験体験記	9
学生表彰	10
教職員の異動	11・12

クラブ便り

活動報告	13
クラブ紹介	13

研究活動

研究紹介	14
学生の学会表彰・研究発表	14

トピックス

トピックス	15
-------	----

地域交流

公開講座・地域貢献活動	16
編集後記	16

卒業生紹介 機械工学科



5M担任 河添久美

諸君、卒業おめでとう。このクラスは1年生のときから何かにつけ活発な雰囲気が溢れ、その一方で個々の学生も目標や夢をしっかりと胸に秘めながら学生生活を送ってきた印象が強く残っています。この間に培った各自の友人関係や人間関係、夢、さらには希望を心の糧に、これからの未知数の多い前途をしっかりと歩んでいってください。そしていずれは、心から楽しい生活を送れる家庭を築き上げることも忘れないようにしてください。

氏 名	コ メ ン ト
渡 邊 大 介	真紅の炎を身に纏い、拳と言う名の牙を持ち、一匹狼を貫き通す。我、伝説の赤狼成！RED WOLF 翔！
濱 崎 直 人	A MEMORY...
青 葉 洋 平	My Best Memory!! 金田会、マタみんなで騒ごうで〜↑↑
赤 井 清 訓	これでもやく製図せんできなる！！卒研をもっかいやらんといけんのはめんどいけど...
荒 木 淳 淳	イロイロと（→ヒロフミ）
荒 松 悠 悠	I can fly!!! これからもブツ飛んでゆきます。ありがとう5M ありがとう高専 ありがとう！
生 田 恵 里	1年生の頃は、女1人で寂しかったけど、今は卒業する事が寂しいです。機械工学科で良かった♪
石 賀 大 輔	5年間部活しかしてなかったなあ〜。オレの青春だわっ
石 谷 創 創	5年間とても早かったです。
井 田 哲 聖	なんとか卒業できそうです。これからはマジメに生きます。友だちになってくれたみんなハローグッバイ！
井 上 正 基	色々楽しい5年間でした。今までお世話になりました！
今 橋 武 武	ライス。送迎ありがとう。周り何だかアレな人ばかりだったけどな！ところでシロウご飯はまだですか？
入 江 啓 昭	5年間アリガトウ！ これからも自分の可能性を信じてがんばりま〜す。
雲 藤 自 然	小学一年生だった妹が来年から中学生…。とりあえず5年間って長え！！
大 場 博 史	お世話に（→ヒロシ）
金 森 弘 貴	卒業するんだよね？来年もまた同じ学校だけど…本当に卒業なんだよね？
金 彰 朗	幹事カラ通達！無事生還シタ場合ハ至急連絡サレタシ！繰り返ス！至急連絡サレタシ！
兼 次 祐 祐	アリガトウ高専、アリガトウ5M、サヨウナラ青春！！
川 上 タケル	育ててくれたオカんに感謝。バスケットチームメイトに感謝。友達に感謝。恋人に感謝。もう一度オカんに感謝。
木 村 純 基	なんとか卒業できてよかった。
高 力 功 功	特になし
島 田 和 史	みんな、卒業させてくれてありがとう。そして、迷惑かけてごめんなさい…。
清 水 宏 宏	なりました。（完）
谷 口 寛 信	いろいろあった5年間…。無事に卒業できそうでよかったです。
谷 田 拓 幾	萌！！
谷 本 昌 弘	5年間（スタート→ジュン）
徳 永 哲 也	5年間は長かった！！！！！！
中 島 裕 介	高専での5年間でよかった！
中 田 修 平	5年目は色々あったけど卒業予定です。入江またウイイレしよう。専攻科のみなさん来年もよろしく。
永 見 志 朗	しあわせは歩いて来ない〜だから歩いて行くんだね〜！これから歩き続ける人生です。鳥の様に自由になりたい。
新 田 修 平	5年間なんとか生きてこれてよかったです。？
野 出 広 樹	カーリーライス。ポパイ。ウッディー。もやし。丁。珍獣カネゴン
平 野 達 也	5年間みんなありがとう！僕はもう2年ここで頑張ります！
横 野 秀 慈	最低でも最高の高専生活、涙ながし笑ってた… 共にすごした最低で最高の親友達に…愛情おおおお！
松 浦 翔 二	5年間バスケット中心の学校生活だったけど、卒業できてよかった。タケルに感謝！！
松 本 光 貴	とりあえず疲れた。来年から大学行くけどどうなってるんだろう…。卒研と製図はえらかった。
三 田 寛 樹	5年間…本っ当にお疲れ様でした！
米 田 祐 樹	これから旅立つ皆はキラキラ輝いて見えるよ…。残り2年で自分のしたいことを見つけたいと思います。
ノ ル ア ブリ	お世話になりました。It's been a great years. Everlong.
北 平 宗一郎	みんなに〜会えて〜ホントに〜よかた！嬉しくて〜嬉しくて〜言葉に〜できな〜い！ラララ〜ラララ〜ララ
鷹 野 将 大	2年間たいぎやきつかった〜。ばってん、皆のおかげで楽しかったバイ！（最後くらい熊本井使わんとね〜）
三 浦 大 基	また会うときもみんな変わらず、魅力のある大人で会いましょう。

卒業生紹介 電気工学科



5E担任 庄 倉 克 彦

5 日 の諸君、卒業おめでとう。今年も就職・進学環境に恵まれ、ほとんどの人が希望どおりの進路に進むことができました。しかし今や、激動・変革の時代にあります。老舗の料亭でさえ、“偽装”によって民事再生法の申請に追い込まれました。君達は、本校創立から続いた「電気工学科」としての最後の卒業生になります。「電気工学科」で学んだ“本物”の技術者・研究者として、太いに活躍してくれることを期待しています。

[illegible]

卒業生紹介 電子制御工学科

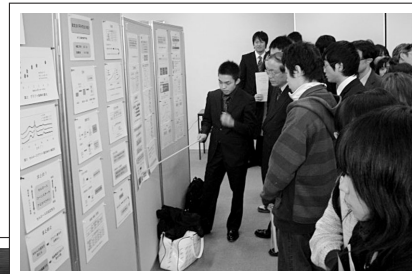


5D担任 青柳 敏

卒業おめでとうございます。諸君とは縁あって1年生の担任に続き2度目の担任でした。全員5年間で大きく成長し、時の流れを痛感します。卒業後は学生時代のようにゆったりとした時間の流れは無くなり、一転して時間に追われる生活になると思いますので、一時一時を大切に過ごし、健康に留意し、米子高専電子制御工学科の卒業生として、高い志を持ちご活躍ください。教職員一同応援しています。

氏 名	コ メ ン ト
紺 本 直 樹	6年間の高専生活もとうとう終わりの時が来ました。でもこんどはお仕事が始まるようです。困ったものです。
田 中 達 也	6年間長かったです。インフルエンザには気をつけましょう。じゃあの。
赤 井 大 樹	ハンド部のみんな、迷惑ばかりかけたけど、いっしょにハンドができて楽しかったです。ありがとう。
足 岡 大 輔	頑張ったり頑張らなかつたり、いろいろ楽しかった。じゃあの。
芦 達 洸 樹	全員、思い出深い輩でした。「いずたに〜窓しめとけよー。」は一生の思い出だぜ→コージ じゃあの。
有 馬 京 吾	5年間本当に楽しかった。とくに↑と↓のやつとの出会い、これは、ちょっとした恐怖でしたよ じゃあの。
伊 澤 周 平	みんなと一緒に高専生活が送れてよかった。どう考えても短い5年間です。本当にありがとうございました。
石 谷 宏 司	全国2連覇も嬉しかったけど、皆とハンドができて本当に楽しかった、ありがとう！ あっ、じゃあの。
石 田 了	テニス部でお世話になった人達に感謝！！現役の皆は、「頑張るな、好きになれ！」の言葉を忘れずに（笑）。
井 田 裕 一	5年間お世話になりました。さようなら。
井 上 彩 克	5年間は本当にあったというまだったけど、たくさんの思い出ができました！！みんな、今までありがとう☆
遠 藤 豪	いろいろあったけど5年間おつかれさま。これが僕の本気さ！
呉 龍 錫	高専黙示録が終わった……。高専破戒録に続く……。いかいろん／（^o^）＼
大 島 由 也	さよなら学生生活、こんにちば社会人生活！ 皆またどこかで！いかいろん？
岡 本 碧	家族、友達、先輩、後輩に感謝します。ありがとう！！じゃあの。
木 村 宗	ファーストフェイズ終了！セカンドフェイズに移行するよ！みんな5年間オツカレった！！
高 橋 知 也	今までの5年間の思い出と…あれっ？おかしいな…目から汗が…
谷 晃 志	楽しかったと思いたいクラス、マジで死にかけた部活動、全てが僕の最高の思い出です。（^ω^）フヒヒ
角 田 俊 一	わずかな時間を見つけて、みんなに会えるといいですね
徳 田 龍 弥	5年間お世話になりました。来年からまた、よろしくおねがいします。
中 尾 亮	入学してから早5年、気がいたら卒業です。いかいろん！！
長 澤 真 実	5年間、いろんな人と出会っていろんな事を学んだけどやっぱりいちばんいかいろん☆
永 田 佑 輔	いろんな経験ができて良かったです！ みんなと一緒に学べてほんとう～に楽しかったあ！！
野 田 祥 子	良い事も悪い事も、全部自分の糧となりました。ありがとうございました。真面目に書いてみた。
原 田 大 輔	やっと終わった。
福 田 心 助	おつかれ
前 田 大 介	この高専での5年間は僕にとって…すごく…大きいです…。みんな、元気でな！！
松 浪 悠一郎	始まる前は長いと思っていましたが、終わってみれば早いものですね
松 本 卓	やっと卒業です。お疲れ様でした。
松 本 達 弥	何をしていたわけでもないのにあつという間の5年間でした。皆さんお世話になりました。 じゃあの。
三 鴨 このみ	高専生活の中で出逢えたすべての人へ…最高の5年間でありがとう！ 大好きいー☆
水 野 晃 生	やっと卒業です。皆さん、本当にありがとうございました。
三 成 将 平	5年間長かった。
村 田 大 介	5年間たくさんの人に支えられ、いろいろなことを経験することができました。本当にありがとうございました
山 川 智 夏	波瀾万丈な5年間だったけど、楽しかった5年間でした！大好きなみんなの幸せを心から願ってます！！
山 崎 彩 夏	忙しくあつという間の5年間でした。これまで支えてくれた皆さん、本当にありがとうございました。
吉 岡 慎 二	皆が卒業しても2年間は高専にいるから遊びに来たら河野研によっていてね。
吉 田 亮 介	学生会長とかリアルに大変やったけど、みんなのお陰でがんばれた。ありがとう！みんな愛してるよ♥
吉 持 尚 隆	ステキな思い出を忘れずに、今という瞬間を大切に！！「みんなの歩む人生が、最高のモノになりますように」
米 山 大	長いようで短かった5年間も終了です。みんなありがとう！楽しかったー！
ケ ネ ッ ト	もう別れちゃうの？？悲しいなあ！！もっとBowlingをやりたいのに…Hope to see you again!

卒業生紹介 物質工学科



5C担任 池田 彰

5Cの諸君、卒業おめでとう。今年は企業の業績が好調で、就職希望者全員の内定が夏休み前に決まりました。また、進学についても大学3年次編入、専攻科などに希望者全員が合格できました。諸君は5年間の高専生活を終え、これから新天地に出発します。新しい仕事や研究にチャレンジし、努力を重ね、その達成感と醍醐味を是非味わって欲しいと思います。君たちの益々の発展を期待しています。

氏 名	コ メ ン ト
井 上 祐 一	そつぎょうした。すこしはおとなになりました。
須 山 加奈子	6年も在学するとは思わなかった…お世話になりました。
横 地 建 人	楽しい学生生活でした。またみんなで遊ぼう。
有 平 一 樹	まあいろいろあったけど、楽しい終わりを迎えられるよかったです。これからみんながんばって！！
池 本 佳 輔	5年間いつもみんなに助けてもらいました。みんな、ありがとう！
板 井 彩	この今とゆう素晴らしい季節にみんなと出会えた喜びは…何にも代えられることはできないよ僕の力では（笑）
伊 藤 有 紀	きいてよーっ！昨日ね。どうでもいい話してもいい？？が口ぐせでした。ねーねー、小谷君今大丈夫？？
稲 田 康 久	無事に卒業できてよかったです。専攻科でもがんばります。
岩 本 裕 久	濃すぎる5Cが大好きです笑 みんなでハマった脱出ゲームに定員オーバーなランチタイム…♥楽しかったよ！
景 山 雄 太	長い間ありがとう！
木 井 悠 介	あと2年！よろしくお願いします！
小 谷 重 勝	いいよー。どうした？OK！まかせて！あーかみの毛シルバーにしてえー！！角君夜ごはん食い行こーぜ。
小 林 良 太	5年間仲良くしてくれた人、2年半位仲良くしてくれた人、ありがとう！！
古 門 直 樹	5年間友達と騒いだり楽しかった…。あと2年はいいい子にします…（ー；）
五 刀 郁 浩	みんなと友達になれて本当に良かった。楽しい5年間でした。
角 拓 真	今日はどこ行くー？またラーメンかよ…。パソコンの調子が悪い。中村さんのパソコンは大丈夫？？
隅 英 彦	無事に卒業できてよかったです。持田君ありがとう 先生方お世話になりました。
高 瀬 義 隆	いや、後2年あるんで。
田 中 皓 子	5年間楽しかったよ！専攻科行く人はあと2年仲良くしてください☆
田 中 美穂子	5年間みんなと過ごせて楽しかった☆みんなありがとう☆
谷 口 武 信	なんだかんだと言いながらも5年間やりました。みなさんおつかれさんでした！
谷 口 友 一	共に歩き、共に探し、共に笑い、共に誓い、共に感じ、共に選び、共に泣き、そんな高専の日々が楽しかった☆
中 村 有 里	角くんちょっと来てよ！パソコン動かん！もうムリ、頑張れんし。あー早く帰りたい！帰っていいだーかー？？
藤 井 健 司	楽しい5年間でした。みなさん、卒業してもお互いがんばりましょう。
藤 田 誠 実	5年間みんなに迷惑かけました。ありがとう。
船 本 紗 代	崖っぷちな5年間でした。色々あったけど楽しかったです。
増 井 静 香	出逢えてよかった☆ ありがとう♥
松 崎 弘 佑	今日、何時に帰る？てか、さっき先生めっちゃ怒ってたよ……ゴメン♥うそだけん。まさこは？！
松 本 智 氣	気づけば5年、気づけば卒業、今度は一人暮らし。『ホームシック』にならないようにします。
武 良 雅 子	5年間、ほんとうに楽しくすごせました。これからみんなでもがんばろう！
武 良 雅 子	まだ来てないよー。今日さおデートだに♥焼肉食べに行くにー♥ねーまさこまだ来てないよ？！
村 尾 嘉 洋	おはよー！！起きたら12時だった…。さちおかしいー？？
持 田 憲 佑	みんな、お疲れ様です。いやあ〜、ハタチって早いもんですねえ。20年後位にまた会いましょう。
山 岡 優	5年間あつというまだったー！！またいつか会えたらいいなー。みんな立派になってね。
山 田 翔 平	5年間楽しく過ごすごうことができました。春からは大学でがんばります。
山 田 雅 隆	とても長かったです。とても楽しかったです。イケメンが卒業できることを心から願っています。
山 田 真 大	ケンドー、ケンドーよばれてきたけどコバヤシではないです。あとマサヒロではないです。マサタカです。
山 本 浩 平	あつという間の5年間だったけど、楽しく高専生活を送って良かった。
山 本 慎 也	さらば高専。そして、お世話になった人、物全てにありがとう。
八 幡 幸	みなさん忘れないで下さい。僕の後にもう一人いたことを…。 いるー♥ あーキャバシティ越える。今日何時に帰ろう？？みんなで帰ろうよー！しーちゃんが帰るなら帰るよ♥

卒業生紹介 建築学科



5A担任 熊谷昌彦

ご卒業おめでとう。今年度は就職状況も良好でしたし、皆さんの頑張りによって全国高専デザコンは最優秀賞を4部門のうち3部門を取得する等素晴らしい成果を残しました。高専5年間の基礎的な勉強のもとにどのような家を作るかは、これからの皆さんの努力にかかっていると思います。今後に期待しています。

氏 名	コ メ ン ト
石 村 悠 造	お父さん、お母さん、先生方、御迷惑をおかけしました。(6年間ありがとうございました。)
大 先 賢 治	家族や学校の先生やクラスメイトにはお世話になりました。ありがとうございました。
井 田 蘭	たくさんの人に支えられた自分は、幸せ者だと思う。大人の女になって米子に帰ってきます。
井 東 来 美	5年間ありがとうございました。みなさんエステはTBCをよろしく♥♥♥
稲 村 碧 華	まさに青春!! ドー——んとした5年間でした。みなさんありがとう☆バボ好きよ♥
入 江 啓 輔	5年間お世話になりました。
岩 崎 侑 惟	たのしい、うれしい、⑤年間ありがとう。トイレに感謝。おりチャン好きよ♥
岩 田 新 平	この5年間で大切な仲間に出会えて本当に良かったです。このクラスは最高です。みんなありがとう。
潮 宏 美	思い出のつまった5年間でありがとう! ネコ研でよかったー! にっこは有名人になって下さい。
小 椋 康 司	ここで一つ豆知識! 鮭は白身魚なんだよ! こんな僕でも卒業できます。面白いクラスの一員になってよかった!
鹿 島 孝 政	家族・友達・先生方などいろんな人に支えられて、無事卒業することができました。ありがとうございました。
小宮山 楓	最後の最後でどんでん返しを繰り広げ、みなさんお騒がせしました!! 幸せになります♥
佐 伯 総一郎	この5年間で大切な仲間に出会えて楽しかった。みんなありがとう。
坂 田 将 一	5年間で出会った人達みんなに感謝。絶対忘れんけん!! マジありがとう!!
高 橋 和歌子	このクラスで本当に良かったあ!! ここまで来れたのもみんなのおかげ☆ありがとう♪
高 柳 秀 明	今までお世話になりました。
田 口 美千香	5年間ありがとだった!! ほかあ米子にいるよ。ずっとね…。あーがんばった。おつかれま…ゲフンゲフンッ
竹 田 純 平	良い仲間に出会えました。このクラスでよかった!!
竹 谷 輝 夫	どうも輝夫です。今までみんなありがとう!! 輝夫でした。
竹 中 おりゑ	みっすー好きよ♥
武 本 美 鈴	このクラスでほんとによかった♥ありがとう!! まだ高専にいるから遊びにきてね!! みーすきよ♥
田 村 謙 人	5年間お世話になりました。川端先生ありがとうございました。
中 村 慧	みんなありがとー!!
仲 村 友太朗	みんなと出会えてほんとによかった。最高の5年間だった。いろんな意味で大きくなれたと思う。ありがとー!
西 尾 亜由美	5年間ありがとう☆さきちゃん、まっつん、うっしー、そしてかおちゃん。
錦 織 悠 里	5年間このクラスで本当楽しかったです!! ありがとう♪ あ、ゆきびー玉の奥がんばってね♪
長谷川 雄 紀	あっという間だった5年間。スゲー楽しかった。ホントにみんなありがと。卒業しても絶対忘れんけん。
藤 原 彩 佳	5年間あっという間だったね。クラスのみんな、先生方、本当にお世話になりました。
藤 原 佑 樹	まず初めに、両親に感謝します。みんな元気で! さよ～なら～
松 浦 祐 紀	楽しい5年間でした。しかし高専生活はまだ続きます。
松 本 慶太郎	まさか5年間で卒業できると思わなかった。全ての出会いに感謝!! 道家さんの今後がとても心配～
松 本 雅 志	「ワ」ノシ<オツカレ
道 家 早 紀	みーちーいーえーさーんーはー…あーとーにーねーんー…ケツの成長はとまらない～ドロソツ
宮 本 侑 季	5年間あっという間でした。みんな個性的ですごく楽しかった! このクラスでよかった!!
安 井 郁 也	我が学び舎、米子工業高等専門学校、そして建築学科の益々の御発展をお祈り申し上げます。
山 上 菜々子	あっという間の5年間。濃かったね、クラスも学校も。トイレに感謝。たのしかったー!!
山 崎 恵	いろいろな初めてが詰まった5年間でした。みんなありがとう!!
山 根 巧太郎	5年間、最高だった! 高専マジ間違いない!! お世話になったクラスの皆、先生、ありがとうございました。
和 田 昭 弘	あっという間の5年間でした。本当にありがとうございました。
児 島 かおり	名をあげたければ、世にでたければ目を覚まして前を見よう♪
津 森 一 訓	2年間お世話になりました。ありがとうございました。
福 田 淳	実質2年間、でも気分は5年間、お世話になりました。短い5年間でしたがありがとうございました。

専攻科修了生紹介

専攻科長 松原孝史

第3期生の皆さん修了おめでとう。この2年間、より高度な技術者教育を受け、社会の要望する立派な創造的実践技術者に成長しました。これからは企業の現場で、あるいは大学の研究室で大いに力を発揮してくれるものと確信しています。道を究めた先人の有名な言葉を饅頭にします。『一より習い十を知り、十よりかえるもとのその一』

生産システム工学専攻

氏 名	コ メ ン ト
種 田 幸 治	高専に入学した時には思いもしないほど長く、この学校に通う事になりましたが、無事(?)卒業でき嬉しいです。
安 部 晃 史	卒業するにあたってたくさんの方々にお世話になりましたので、感謝の気持ちでいっぱいです。
入 江 知 也	7年間本当にお世話になりました。良い事から悪い事まで色々あったエキサイティングな7年間でした。
神 園 理 史	在籍中は皆様方に公私に亘り、一方ならぬご指導ご鞭撻を賜り、充実した学校生活を送れ、感謝申し上げます。
相 良 健史郎	専攻科から米子高専に来たので他の皆に比べて余計に短く感じました。充実した2年間でした。
辻 本 真	小さな一歩、でも大きな一歩になればと思う。
坪 倉 健 一	2年前。真面目に勉強!資格を取る!彼女をGET!?志の高いこと×2(苦笑)SPECIAL THANKS
西 村 慎 介	長く居すぎたかも知れませんが、色々な経験が出来ました。大学院で頑張ります。お世話になりました。
野 口 傑	高専に入学した頃は、7年間も在籍することになるとは思ってもいませんでした。お世話になりました。
廣 常 真 也	素晴らしい仲間にもめぐまれ、充実した時を過ごせました。ありがとうございました。
藤 井 怜	楽しく学習することができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。修了できる事を嬉しく思います。
松 元 明 信	米子での2年間は充実した楽しいものでした。先生方、専攻科の皆さんdanke schön!
森 田 翔 太	専攻科の2年間は充実していてあっという間でした。お世話になった方々有難うございました!
山 根 洋 平	高専生活でお世話になった方々、本当にありがとうございました。
横 山 欣 之	7年は長い。しかし、良い7年でした。

物質工学専攻

氏 名	コ メ ン ト
泉 是 良	本科生としての5年間と、後の2年どちらも理由は違えど思い出深いです。多くの方にありがとう。
星 野 辰 弥	慣れ親しんだ高専も7年間は長すぎました。ここまで来れてよかったです。お世話になりました。

建築学専攻

氏 名	コ メ ン ト
中 尾 はづき	たくさんの方々に支えていただき、卒業することができました。ありがとうございました。
上 田 輝 美	40の手習。職・看・病・忘。勉強は若いほどいいです。来年は2年分寝ます!
川 根 加奈絵	ここまで、成長できたのは、両親と先生方のお蔭だと思ってます。ありがとうございました。

学位審査試験を終えて

生産システム工学専攻2年 山根 洋 平

去る平成19年12月16日、大阪大学で開催された学位授与機構の試験を受けてきました。まず、学位授与機構というのは、大学以外で行われる高等教育段階での様々な学習の成果を評価して学位の授与などをおこなっています。短期大学や高等専門学校卒業者等が科目等履修生として、大学の単位を修得する等の方法により、一定の学業を習得した場合、学位授与機構のおこなう審査によって学士の学位を習得できます。つまり、学位授与機構の審査を受け合格すると、大学卒業の資格(学士)が高専専攻科生でも取得できるというものです。

学位授与機構の審査は「学習成果」と呼ばれる今までに受けた授業や研究内容をまとめたレポートと、提出したレポートに関する試験によっておこなわれます。レポ

ートを期限までに提出しなければ試験を受けることができなくなる為、週末も研究室で実験をおこないレポートを書き上げました。また、試験は提出したレポートに関する内容についての小論文形式でおこなわれました。試験日までひたすら自分のレポート内容の理解を深め、試験に挑みました。小論文形式のテストは初めてで多少手間取りましたが、専攻科での学習の成果を発揮することができたと思います。

これから学位授与試験を受験される皆さん、前もってきちんと準備をすればそれほど難しい試験ではありません。日々の授業・研究を一つずつ自分の力に変え学位授与試験に臨んでください。

本年度の求人・進路状況

■本科の進路状況

■機械工学科

就職に関しては広い産業分野からの求人意欲は相変わらず旺盛でした。4年生に対しては、このようなときこそ、学生は自分の適性や将来にわたる職業観について、じっくりと検討するチャンスとして捉えて欲しいと思います。進学については昨年同様、本校専攻科進学が多く、また大学編入においても工学系であれば門戸はさらに広がっていると思います。(河添)

■電気工学科

本年度の求人数は県外・地元企業合計で約650社でした。昨年比で県外企業20%増、地元企業20%減と対照的で、中央と地方の格差拡大を裏付けるものでした。実際の就職先は、就職希望者25名中3割の7名が地元で、18名が県外と、若干地元志向が強まった気がします。進学者はクラスの3割で、本校専攻科7名、大学5名と進学先として専攻科が定着しました。(庄倉)

■電子制御工学科

就職については、昨年度同様に様々な業種からの求人が活発でした。その結果6月中にはほとんどの学生が内定を得ています。しかし、各企業の採用基準はそれほど緩いわけではなく、数名の学生は不合格を経験しているため、4年生はコミュニケーション能力や適性検査に対する訓練を充分にしておく必要があります。進学希望は17名で、大学が7名、本校専攻科が8名などです。昨年度に比べて、本校専攻科への進学が増加しました。(青柳)

■物質工学科

今年も企業業績が好調で、希望者全員の内定が決まりました。しかし、不採用のケースも多く、4年生諸君は早めに会社を決め、受験準備(SPI力や面接力等の養成)を早くから始めて下さい。進学については、今年は希望がクラスの55%を超えたが、大学や専攻科等に希望者全員が合格しました。しかし、有名大学は倍率が高く、過去の問題や受験情報を早めに入手し、準備しておく必要があります。(池田)

■建築学科

就職状況については、前年度に比較して好調でした。特に、大手や中堅の建設会社の求人が増加しました。大まかに、進学が1/4、就職が3/4です。就職の職種は、建設会社、設備会社、住宅関連会社、鉄道会社、不動産会社、電気・ガス等のエネルギー関連会社、公務員等多様な点に特徴がありました。会社説明会や試験等の時期が以前に比較してかなり早めになっていることも最近の動向と思われます。(熊谷)

■専攻科の進路状況

今年度は、進学希望者が40%となり全国平均の33%を少し上回りました。また専攻科修了生の優秀さが企業に広く認められ、求人数は増加の傾向にあります。

次に各専攻の進路指導担当者からコメントをいただきました。(松原)

■生産システム工学専攻

M科の関係の専攻科生は4名のうち2名が地元就職で内定しています。求人の状況は、本科同様好調です。2名が大学院への進学希望です。内1名は合格していますが、あと1名は現在、2次試験を受験中です。(河添)

E科関係の学生は6名在籍し、九州工業大学大学院と北陸先端科学技術大学院大学に2名ずつ4名の進学が決まりました。一方、就職の2名は活動開始時期が遅かったものの、多数の求人企業に恵まれ、希望どおりの会社に就職を決めました。(庄倉)

D科関係の進路については、就職4名、大学院進学1名です。就職に関しては、大学生と同様の自由応募が一般的ですので、早めに複数の応募企業を決め、次々と受験する方が良いと思います。推薦中心の本科の学生と同じペースで就職活動すると、就職活動に出遅れる可能性があります。(青柳)

■物質工学専攻

今年度は就職と大学院進学希望者が各1名で、いずれも内定と合格が決まりました。最近、専攻科の知名度は高まっていますが、優良企業や有名大学の競争は厳しく、優成績への努力や受験準備をしっかりとしておく必要があります。(池田)

■建築学専攻

今年度は建設系の大手からの採用が好調な状況にあります。地元の会社や自分の進路にあった設計事務所等に就職する等、各学生とも自分の将来の方向を見つめながら就職を決定する傾向が見られました。(熊谷)

専攻科の進路状況(1月31日現在)

専攻	修了予定者数	就職希望者数	求人数	進学予定者数	応募中の数
生産システム工学専攻	M	4名	2名	168件	2名
	E	6	2	328	4
	D	5	4	335	1
物質工学専攻	2	1	178	1	0
建築学専攻	3	3	175	0	0
合計	20	12	1238	8	2

平成19年度 本科の進路状況(1月15日現在)

学 科	求人件数	就職希望	就職内定	就職未定	進学希望	合 格 (大学・大学院)	合 格 (専 攻 科)	その他	進路未定
M	688件	27名	27名	0名	15名	7名	8名	0名	0名
E	679	25	25	0	13	5	7	0	1
D	567	23	23	0	17	7	8	1	1
C	285	17	17	0	24	14	9	1	0
A	300	29	29	0	13	5	7	0	1

就職試験体験記

5M 生田 恵里

私は、以前から車関係の職に就きたいと思っており、ホンダの入社試験を受けることにしました。

入社試験の内容は、SPIと専門教科、面接でした。専門教科は、機械科が学ぶ熱力学をメインに、製図、力学系の問題、英語、漢字の読み書き、日本経済のこと、ホンダに関する事など様々な科目の組合せでした。熱力学や製図、力学系の問題は4年生の終わりに購入した問題集のおかげで、ある程度ですがどうにかできました。しかし、その他の科目は予想外で、自分が持っている限りの力を出し尽くしました。

面接では、研究室の先生と何度か練習をしていたので、なんとかなるだろうと思っていました。面接は、自分対2人の面接官でした。面接中は、出入りが上手くいったと覚えているのですが、何を聞かれたか、何をしゃべったか、よく覚えていません。必死に、どうしてホンダを選んだか、学校生活を通して何を学んだかをしゃべった気がします。

また、ホンダという会社の履歴書はとても変わっており、履歴書を書くことを通して自分を見つめ直すことができました。

ですが、やっぱりどこの入社試験を受けるにしても、余裕を持って準備をし、自分の中で、いろいろなことに整理をつけることが大切だと思いました。

5E 植田 誠

私は5月7日に、神戸市にある川崎重工業株式会社へ採用試験を受けに行き、その後内定の連絡を頂きました。

川崎重工といえば皆さんはKAWASAKIのバイクが出てくると思いますが、その他にも航空機や、電車、ガスタービンなども作っています。私はその中でも、航空機の開発に携わりたく思い川崎重工の採用試験を受けました。

試験内容ですが、筆記試験は専門科目と適性検査がありました。専門科目の試験は、様々な分野を広く勉強しておいた方がいいです(けっこう難しいです)。面接試験は、志望動機、自己PR、卒業研究の内容、技術的な質問などを聞かれました。特に卒業研究の内容について詳しく聞かれたので、自分の研究をよく理解して何を聞かれてもすぐに答えられるようにしておいた方がいいです。面接官は2人で、とても優しくかったので、あまり緊張することなく話すことができました。

アドバイスとしては、就職活動は早めに始めましょう。4月中旬頃から次々と採用試験が始まります。それまでに履歴書や企業研究、面接練習など事前の準備が必要で、しかも時間がかかります。したがって就職活動は早めに始めた方がいいです。また面接に関しては、良く思われたいとか、そんな気持ちは捨て去って、自信を持って自分を語ることができれば、次々と言葉も出てくるし、あまり緊張しないと思います。

その後の人生が決まってしまう大事なことなので、すぐには決められないと思います。時間をかけて自分のしたいことを見つけていってください。

大学編入学試験体験記

5D 中尾 亮

私が大学への進学を決めたのは、4年生の終わりでした。それから自分が進学したい大学を考え、最終的に受験する大学を決定したのは5年生の4月になってからでした。私は、自分が興味を持っている分野の研究ができる大学に進学したいと思い、大阪大学、名古屋工業大学、電気通信大学を受験しました。

進学を決めた時期も、勉強を始めた時期も遅かったため、思うように勉強は捗らず、購入した英単語帳もその殆どを読むことのないまま受験に望まなければなりません。そのため元から苦手としていた英語の試験では、どの大学でも全く歯が立ちませんでした。しかし、自分の得意としていた専門教科や物理では落ち着いて試験に臨むことができ、結果として3つの大学から合格を頂くことができました。

今年度の受験を振り返ると、5年生は卒業研究やレポート提出などで想像以上に忙しく、早めの準備が大切だと実感させられました。また、低学年の頃の授業で習い、理解したことであれば、時間がたって忘れてしまっても、すぐに思い出すことができます。低学年の皆さんには、日ごろの授業を大事にし、自分の将来に少しでも目を向けて、早めに自分の進路について考えて頂きたいと思います。

最後になりましたが、編入学試験を受験するに当たり、多くの先生方、職員の方々にお世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。

5C 五刀 郁浩

私が大学編入を考え始めたのは4年生の秋でした。大学編入と就職のどちらにするか迷っていましたが、先生や両親、友人などに相談し大学編入受験に決めました。第一志望を広島大学に、第二志望を岡山大学に決めました。

勉強を始めたのは4年生の冬休み前からでした。スタートは遅かったですが、友達の勉強法を真似つつ自分なりに勉強をしました。5年生になってからは卒研などで勉強時間は減りましたが先輩方が残してくださった過去の資料を基に範囲を狭めて勉強を続けました。面接練習には友人や先生方に協力していただきました。

第一志望の広島大学の試験内容は英語・数学・化学の3科目でした。冬休み前からの自分なりにがんばった勉強の成果は散々でした。化学はある程度できたものの英語と数学は全滅に近かったと思います。午後からの面接では練習した甲斐もなく緊張でうまく答えることができませんでした。

数週間後が第二志望の岡山大学の試験日でした。岡山大は筆記試験がなく面接のみでした。面接は2回目だったので、緊張しつつも笑顔をつくり卒研内容や志望理由などの質問にうまく答えることができたと思います。

岡山大は自信があったのですが、広島大は落ちたと思って結果を待ちました。合格発表を確認すると両校に合格していました。落ちたと思っていた広島大に合格していたのはとてもうれしかったです。合格理由を考えてみると、4年生までの成績とこの年に米子高専から受けたのが私一人だったのが影響しているのかと思いました。

私は運良く合格できましたが、より合格を確実にするにはやはり早めに勉強を始めるのが良いと思います。低学年の方なら今から定期試験で勉強をがんばり成績を上げておくのも良いと思います。試験の結果だけでなく大学は成績も重要視している気がします。私の体験談が編入学を考えている皆さんのわずかながらの参考になれば幸いです。

平成 19 年度 学 生 表 彰

今年度、「特別優秀賞」、「優秀賞」として表彰を受ける学生は次の通りです。

★特別優秀賞：在学中顕著な成績を修めた者、優秀賞を複数回受賞した者

★優 秀 賞：県大会3位以上の成績を修めた者

なお、紙面の都合上、大会名・種目名、成績を大幅に省略しております。

詳細につきましては、本校ホームページに掲載しておりますので、そちらでご確認下さい。

特 別 優 秀 賞

学業優秀	
2 S 泉 是良（日本化学会中国四国支部支部長賞）、5 M 平野 達也（日本機械学会畠山賞）	
5 E 花田 敏洋（電気・情報関連学会中国支部賞）、5 D 中尾 亮（電気・情報関連学会中国支部賞）	
5 C 山岡 優（日本農芸化学会中国四国支部学生奨励賞）、5 A 竹田 純平（日本建築学会中国支部優秀卒業生）	
第42回全国高等専門学校体育大会ハンドボール競技 優勝 ほか	
5 M 石賀 大輔、5 M 大場 博史、5 M 高力 功、5 M 谷本 昌弘、5 D 赤井 大樹、5 D 石谷 宏司	
5 A 佐伯総一郎	
全国高等専門学校デザインコンペティション2007 空間デザイン 最優秀賞、優秀賞 ほか	
5 A 竹田 純平、5 A 石村 悠造	

優 秀 賞

陸 上 部	第42回全国高等専門学校体育大会陸上競技 男子100m 優勝 ほか
4 E 森 智広、3 E 小松 篤史、3 E 富山 拓朗、3 D 遠藤 俊、2 A 浦富明日香、1 D 古磯 和樹	
卓 球 部	平成19年度鳥取県春季高等学校卓球選手権大会 男子団体 優勝 ほか
3 M 河野 芙雅、3 M 瀬戸浦健仁、3 M 道下 政和、3 E 戸田隆太郎、3 D 大畑 諒輔、3 D 田中 侑己	
3 D 村田 洋一、2 E 黒見 晃平、2 C 瀧 康之介	
剣 道 部	第6回全国高等専門学校女子剣道大会 3位
4 C 寺本絵里子、4 A 生田 朗子、3 C 南場 美耶、2 D 伊藤 夏織、1 M 清水 春花	
ラグビーフットボール部	第43回中国地区高等専門学校体育大会（冬季大会）ラグビーフットボール競技 Bパート優勝
5 E 植田 誠、5 E ドウミンドウ、4 M 木下 貴嗣、4 M 谷口 公俊、4 D 河田 真吾、4 C 板本 吉弘	
4 A 亀尾 旭、3 M 岸信俊太郎、3 E 小西 啓太、3 E 舟越 恒平、3 E 安田 剛、3 D 新田 将貴	
3 C 重信 聖、2 M 野崎 優、2 D 石田 直大、1 M 足立 和也、2 C 菅本友都里	
ハンドボール部	第42回全国高等専門学校体育大会ハンドボール競技 優勝 ほか
5 M 石賀 大輔、5 M 大場 博史、5 M 高力 功、5 M 谷本 昌弘、5 D 赤井 大樹、5 D 石谷 宏司	
5 A 佐伯総一郎、4 M 野村俊太郎、4 M 吉川 慎耶、4 E 岸 浩司、4 E 寺谷 泰明、4 D 安田 樹央	
3 C 足田 夏樹、2 E 濱口 祥一、2 D 松尾 拓郎、4 E 植田 珠理、2 D 松本 良子	
水 泳 部	第43回中国地区高等専門学校体育大会水泳競技 男子メドレーリレー400m 優勝 ほか
5 C 山田 翔平、1 D 武良 優輝、1 A 村尾 太一、1 A 山崎 基弘	
ヨ ッ ト 部	第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」 7位、30位
2 C 木下 瑞、2 D 田邊 良	
テ ニ ス 部	第42回全国高等専門学校体育大会テニス競技 女子シングルス 3位 ほか
4 C 瀬田 梢、3 D 竹本 博樹	
バドミントン部	第43回中国地区高等専門学校体育大会バドミントン競技 男子団体 優勝 ほか
3 M 長谷川貴之、3 M 松本 純平、3 E 下田 泰樹、3 E 下田 諒、3 E 角 正吾、3 D 岡本 佳祐	
2 E 上野 裕亮、2 C 清水 章皓、1 E 椿 彰人、1 D 宮原 亮太、	
空 手 道 部	平成19年度鳥取県高等学校総合体育大会団体組手の部 3位 ほか
3 M 澤田賢太郎、3 M 丹波 亨、3 E 井上 陽、3 A 森原駿太郎、2 M 植田 大剛、1 E 網島慎之佑	
科 学 部	天文ガイド3月号読者の天体写真月例コンテスト 観測写真部門 入選
4 D 中江 祥平、3 D 和田 泰治、2 E 堀江 麗、2 D 大島 功也	
文 芸 部	第6回全国高校文芸誌（及び文芸創作）コンクール 梅光学院大学文芸部賞
5 E 高橋 裕也、5 D 野田 祥子、4 E 板倉 賢司、4 E 關 さゆり、4 E 振角優里香、2 D 小松 紀由	
スターリングエンジン部	第11回スターリングテクノラリー 3Vクーラー部門 2位
4 M 石橋利恵子、4 M 清水 悠司、4 M 富永 春香、4 M 三好 拓己、4 D 竹中 香織、2 M 足立 一馬	
2 M 岡野 涼太、2 M 羽山 泰智、2 M 山根 明洋、2 E 澤下 陽	

退職にあたって

技術教育支援センター 杉谷 洋一

最近やっと定年の日を現実を感じてきました。教職員・学生の皆様に、ご迷惑をかけながら、この日を迎える事が出来、大きな喜びと感謝の気持ちで一杯です。また全国高専初の実習工場改修を行っていただき、素晴らしい環境の中で学生のパワーを吸収しつつ気持ちよく工作実習・ものづくりが出来ました。今年度は、ロボコン全国大会出場により国技館で卒業生・保護者・学校関係者と一緒に大声を上げての応援など心に残る数々の思い出、本当に有難うございました。残された人生は、今まで出来なかった事をしみながら有意義に過ごしたいと思います。最後に米子高専の限りない発展と教職員の皆様、学生諸君のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

転 出

物質工学科 岡部 勇二

※挨拶文はご辞退されましたので、物質工学科の山本幸市学科長による岡部先生の紹介記事を掲載します。

平成10年4月から物質工学科の教員として勤務され、授業では生化学、生化学実験、情報処理を担当されました。その間、システム化技術教育・開発センターの情報教育部門副部門長、図書館情報センター長補などの校務を分掌されるとともに、地域企業等との共同研究を推進し、小学生等を対象とした科学教室の出前講座にも積極的に活動されました。また、平成15年9月から平成16年8月まで、文部科学省在外研究員としてコロンビア大学化学科へ留学されました。さらに、平成19年4月から平成20年3月まで、高専間教員人事交流の派遣者として都城高専へ出向されましたが、4月からは都城高専へ異動となり、引き続き勤められます。

知恵ある常識人たれ

一般科目 北林 保

生涯打率3割4分4厘を残した大リーガーのテッド・ウィリアムスは自分のバット人生を振り返り「若い時は力で打ったが、力が衰えてからは経験で打った。そして、最後は知恵で打った。」という。若い時は何でも力で勝負する。しかし、年齢を重ねるにつれ経験こそが未熟な力を上回り、最後は、力や経験を超越する知恵こそが勝負の要になることを知る。ものづくりにおいても「知識で造る」より「知恵で造る」ものの方が役立つことが多くまた感動も大きい。学生もこの「知恵」というものをしっかり見につけてもらいたい。「知恵ある常識人たれ」。最後になりましたが、本当に短い間でしたがお世話になりました。今後の活躍を期待しています。

たくさんの思い出をありがとう

技術教育支援センター 松原 光男

昭和41年に米子高専に勤めてから今年で42年になります。笑ったり怒ったり、私の人生は米子高専とともにあったと言っても過言ではありません。窓の隙間から入ってくる砂ばかり目立った当時を思うと、冷暖房完備の立派になった学校は、学び舎のような気がしないのは年をとったせいでしょうか。

42年間、たくさんの学生や教職員の方々との出会いがありました。そして、その度にたくさんの思い出を作っていました。楽しい思い出とともに冷や汗が出るような思い出もありますが、今ではともに懐かしさだけが残っています。

出会った皆さん、たくさんの思い出をありがとう。

米子高専、たくさんの思い出をありがとう。

4年間ありがとうございました

電気情報工学科 西尾 公裕

平成16年4月から教員として勤務して4年が経ちましたが、この度、本校を去ることになりました。赴任当初は、研究に関して不安でしたが、卒研生と一緒にいった研究が、LSI・IPデザインアワード開発奨励賞などを受賞することができ、よい励みになりました。平成17年18年度にはプロコンの全国大会にも参加することができ、貴重な体験になりました。

今年度は電気情報工学科4年生の担任を行い、私にとって初めての経験でしたが、学生らのおかげで、無事に終了することができました。このクラスの学生が来年度、就職・進学活動を成功させ、本校を無事に卒業することを願っています。

最後に、教職員の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

新 規 採 用

よろしくをお願いします

学生課学生係 田中 徹



私は、1月1日付で新しく事務職員として勤務することになりました田中と申します。生まれは米子であり高校時代も米子で過ごし、こうしてまた生まれ故郷で働くことができ大変うれしく思っています。

学生係という仕事は、学生の方々と窓口対応などもあり、年齢の近い自分としては学生時代を思い出しながら、楽しく業務を行っています。少しでも早く仕事を覚え皆さんの役に立てれるよう頑張っていきたいと思っています。



スターリングテクノロジーで全国準優勝

顧問 機械工学科 森田 慎一

スターリングテクノロジーは、全国の企業や大学研究室チームなどが出場し技術力を競う歴史ある大会です。平成19年11月17日開催の第11回大会は、日本工業大学（埼玉県）にて企業、大学などから253チーム（参加人数約600名）が参加し行われました。米子高専チームは、次の好成績を残し、テレビや新聞で大きく報道されました。

◆3Vスターリングクーラー部門 全国準優勝 室温から20.4℃温度低下
◆スターリングエンジンレーシングカー部門 全国8位 100mを56秒35完走

ものづくりセンター技術職員の方々による機械加工技術指導の協力もあり、部活動でしかない米子高専チームの設計・加工能力は、全国トップレベルに達しています。これからも、ものづくりの精神と技を磨き、楽しく日本一を目指したいと思います。



中国地区高専体育大会 Bパート 優勝

前主将 5E 植田 誠

今年は春の段階でいつも負けていた松江高専に勝つことができ、その後やる試合すべて勝ってきました。「今年は全国にいける!!」と思い臨んだ今大会は、初戦から松江・呉と強豪校相手でしたが、苦しいながらも勝ち、迎えた代表決定戦は昨年の全国大会校の宇部高専でした。結果は38-7で負けてしまいました。

今年は松江高専にリベンジすることができ、去年に比べかなり強くなったと思います。来年は一人一人がどうしたら強くなるのか、チームのために自分は何をすべきなのかを考えて、今

年よりもっともっと強くなってください。そしてラグビーはとてもおもしろいスポーツです。このおもしろさをいろんな人に伝えていき、ラグビー人口をどんどん増やしていってください。

最後に、米子高専ラグビー部を応援してくださった皆さん、監督をはじめとするコーチの方々、本当にありがとうございました。



吹奏楽部

行事報告

顧問 建築学科 山田 祐司

●アンサンブルコンテスト鳥取県大会

12月16日（日）に倉吉未来中心で標記のコンテストが開催されました。本校吹奏楽部からはクラリネット3重奏とサクソフォーン4重奏の2チームが大学の部に出場し、金賞を受賞して中国大会参加資格を得ました。

●アンサンブルコンテスト中国大会

中国大会は2月2日（土）に大田市民会館で開催されました。よい演奏ができましたが、審査結果は銅賞でした。審査講評を

吹奏楽部ウェブサイトに掲載しています。

●第18回定期演奏会

1月27日（日）、米子市文化ホールで標記の演奏会を開催しました。現役部員22名のほかに7名の賛助出演を得、総勢29名で演奏しました。また松江高専吹奏楽部の賛助出演も得、70名近くでの合同演奏では普段の練習では味わえない迫力を感じることができました。



バスケットボール部

クラブ紹介

顧問 一般科目 大庭 経示

バスケットボール部（男子）は、毎日第一体育館で練習を行っています。部員自らが試行錯誤しながらも練習方法を考えながら練習していますので、時には馴れ合いとなることもあります。自らを高めるために、考え、努力することを経験する場となっています。

今年度のチームは、中国高専大会に5年生を中心にチーム一丸となって臨み、平成14年以来となる予選リーグ突破、3位入賞という結果を残しました。

3年以下の高校チームは、11月に3年生最後の大会となる選抜大会を終え、1月には新チームでの初の公式戦となる新人戦を終えました。中心だった3年生が抜け、思うような結果を残せずにいますが、今後の活躍を期待しています。これからもバスケットボール部に対するご協力の程よろしくお願い申し上げます。



放送部

クラブ紹介

4M 小川 謹

こちらは米子高専放送部です。放送部と聞いて、「どんな活動をする部活なの?」と思われる方が多いと思います。放送部では、米子高専でのイベントや行事を撮影し、それに編集を加え、高専祭や中海テレビさんを通じて、多くの人に『米子高専』という学校を知ってもらうような活動をしています。この他にも、高専祭LIVEの生中継、中学生向けの学校案内VTRを製作しています。最近では、本格的にNHKコンテストへ参加をしています。部員も24名と、西部地区の放送部の中では最も多いのですが、全員が集まることが出来る部室が無いのが、現在最も頭を悩ませていることでしょうか…。今後の活動としまして、インターネットを使用した情報配信、たとえば、インターネットラジオの開局、NHKだけでなく、さまざまな映像コンテストへの出品を視野にいれ、活動しています。

以上の活動内容から、難しいことをやっている、と想像された方もいらっしゃるでしょう。確かに、多くの機材を駆使しての撮影・映像編集には、多くの技術・センスが必要となります。しかし、コレも個性豊かな部員がいるからこそ、成り立っているのだと私は思います。



研究紹介 建築学科 田口 陽子 研究室

田口研究室では、地元のまちづくりに貢献するために、景観デザイン、公共外部空間デザインに関する以下の活動を行っています。

1. 米子市旧加茂川沿いの「まちかど広場」のデザイン検討
2. 米子市中心市街地における公共空間のデザインワークショップ
3. 米子市景観計画のための基礎資料作成
4. 倉吉伝建群保存地区におけるサイン計画（今後活動予定）

1に関連して、2月16日に米子市文化ホールで「水辺を生かしたまちづくり」と題して講演を行いました。講演内容は、学生時代に留学していたオランダの水辺活用事例と、米子の水辺空間の可能性についてです。現在は国内外の事例研究を踏まえ、旧加茂川沿いの広場デザインを活用提案も含めて検討しています。

4月26日には米子市文化ホールにおいて、一般市民を対象とした公共空間のデザインワークショップを行います。内容は、米子市中心市街地のスポットを写真コラージュ（右上図参照）によりデザインしてみようというもので、まちなかの公共空間を自分たちの居場所として実感するための試みです。興味のある方は是非ご参加下さい。（詳しくは<http://yonagokenchikujuku.com/>をご覧ください。）



写真コラージュの例

研究紹介 一般科目 中島美智子 研究室

現在は「環境正義の観点から読み解くアメリカ文学」をテーマに研究を行っています。環境正義とは、環境保護と社会的正義の同時追求の必要性を示す概念です。みなさんは、全ての人が環境破壊の責任を等しく負っていると思いますか？実際のところ、環境破壊には「豊かな人が破壊し、貧しい人が被害をこうむる」という広い意味でのエリート主義の構造があると言えます。これらを背景に、いかにして環境問題の中に人種差別や社会の不平等の問題が隠れているのか、あるいは「環境保護」や「環境保全」の名のもとにどのような人々が犠牲になっているのか、といった問いを通し、既存のアメリカ文学に再検討を加えています。この研究成果は『エコトピアと環境正義の文学』（晃洋書房2007年11月出版）の第8章「カリフォルニアのユートピア」と第11章「ユッカマウンテンのように考える」（翻訳）に報告していますので、機会がありましたら是非ご覧になって下さい。



HISS優秀プレゼンテーション賞を受賞して

5E 井上 翔太

このたび、平成19年11月24日（土）、25日（日）の両日、鳥取大学にて開催された第9回IEEE広島支部学生シンポジウム（HISS2007）において、HISS優秀プレゼンテーション賞を受賞しました。「網膜の動き検出機構に学んだアナログ・デジタル混在型電子回路の構築」といった研究題目でプレゼンテーションを行いました。

このシンポジウムでは、毎年、電気・電子・情報系の大学院生・大学生・高専生が100件程度発表しています。本校で行った卒業研究発表会よりも規模が大きかったので、シンポジウムを通してさまざまなことが



西尾研究室

学べました。また、多くの学生が研究発表するなかで、実際に賞を取れると思っていませんでしたので、僕自身とてもうれしいです。

最後に、研究に関して、ありがたい助言を下さった電気情報工学科の西尾先生に感謝します。また、発表資料作成に当たり協力してくれた研究室の中原君、赤塚君、ドゥミン・ドゥ君にも感謝します。



受賞者 井上君

第13回高専シンポジウム報告

物質工学科 青木 薫

高専シンポジウムは、高専の学生教職員が全国から集まり研究成果を発表する大会です。第13回は、1月26日（土）から27日（日）に久留米市の石橋文化センターで開催され、生産システム・物質工学専攻および電気工学・物質工学科総勢27名の学生が、日頃の研究成果31件を発表してきました。今回のシンポジウムは、総発表件数286件でしたので、米子高専が一割強の発表を占めたことになります。米子高専がこのように多数の発表をできるのは、もちろん、学生本人の努力もありますが、本校後援会および同窓会からの学会等参加への資金援助があるためです。他高専には少ない、このような学会参加補助制度を活かし、今後も学生の発表技術の向上のため、引き続き対外発表を行っていきます。

売店前に建築学科学生によるデザイン自販機

5A 藤原 佑樹

5年の建築設計製図課題で自販機デザインコンテストに取組みましたが、その時は優秀賞だったものの実現が難しいとして採用してもらえませんでした。しかし、今回学内にデザイン自販機を設置することになり、私が改めてデザインを担当させてもらいました。

一番苦労したことは、デザインのコンセプトに設定した「米子高専の学生が、それぞれの学科の特性を生かした才能を咲かせてほしい」をどうやってわかりやすく伝えるかということでした。そのため自販機には、学校を表す大きな樹の下、各学科のテーマカラーと同色の花、咲けという言葉を描き、コンセプトを表現しました。実際に設置された自販機を見てみるとパソコン上では見えなかったドットが出ていたり、色合いが違うところもあり、ものづくりの難しさを実感することができました。



自販機と藤原君

鳥取県青少年建築アイデアコンテスト 連続最優秀賞受賞！

建築学科 高増 佳子

今年で11回目となるこのコンテストで、昨年に引き続き米子高専学生が最優秀賞を受賞しました。今回は新しく整備されるJR倉吉駅の北口に建つ駐輪場が課題でした。全応募83作品から1次審査に残ったのは以下受賞対象となった10作品11名（すべて米子高専学生）でした。2月10日に倉吉市上井公民館にて公開プレゼンテーションで2次審査が開催されました。結果3年生が最優秀賞を受賞しました。今後、この案が実施設計に反映され、実際に建築される予定です。

■最優秀賞

堀 寛太朗 (3A)

■優秀賞 (2点)

安川 大地 (4A)

富谷 広基 (4A)

■奨励賞 (7点)

松本 格 (1S)

山本 祥子 (4A)

堀 文 (4A)

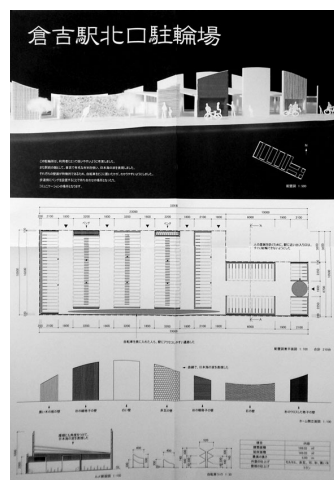
山崎 美里 (4A)

福井 浩介 (4A)

生田 朗子 (4A)

田村真美子 (3A)

足立 夏海 (3A)



倉吉駅北口駐輪場

堀 寛太朗案

次年度学生会長抱負

4M 村社 優希

平成20年度学生会長を務めさせていただきます。4年機械工学科の村社優希です。今年度は高専祭実行委員長を務めさせてもらい、一年を通して学生会役員としての、役割を学んで来られたと思います。

来年度の抱負としましては、学生の代表としての重責を全うするよう一生懸命頑張っていきたいと思っています。僕が何より力を入れていきたいと思っているのが、球技大会や高専祭などのイベント行事です。全学生一人一人が主役となることができる企画を多く取り入れ、一人でも多くの方に何年経っても残る熱い思い出を創ってもらいたいです。

最後になりましたが、応援して下さいました学生のみなさん。並びに先生方。本当にありがとうございました。到らぬ点が沢山あると思いますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。



二輪実技講習会

学生主事補 一般科目 蔵岡 誉司

10月24日(水)に山陰中央自動車学校において、二輪車を通学に利用している学生33名を対象に二輪実技講習会を実施しました。二輪車運転に関する講義のあと4グループに分かれて実技講習を行いました。車両点検に始まり、カーブ走行、ブレーキの種類に応じた停止方法、狭い直線路走行、そして障害物回避の練習等、充実した講習会となりました。オートマ車の普及により、二輪車は手軽な乗り物として人気がありますが、事故件数も増えているようです。交通法規を守って安全運転に心がけていただきたいと思います。



狭い直線走行の練習

「第14回米子高専振興協力会技術交流会」を終えて

地域共同テクノセンター長 足立 新治

平成19年12月7日、ホテルサンルート米子において、米子高専振興協力会と共催で「第14回米子高専振興協力会・技術交流会」を約90名の出席者を得て開催しました。

現在、産業界をはじめ各分野で「革新と人材育成」が叫ばれております。米子高専はこの観点からも高専の持つ教育研究力やその成果を地域の活性化や地域連携において貢献することが求められております。本技術交流会はこの活動の一環で地域産業界との情報交換の場でもあります。水島校長、森協会長の挨拶の後、特別講演とプロポーザル発表の2部構成として行いました。特別講演では、空調機器分野で先進的な取り組みを展開されているダイキン工業㈱から空調生産本部、副本部長、岡田慎也氏をお招きし、「品質工学によるものづくり」という演題で講演いただきました。企業の生き残りをかけた技術開発や品質向上とコスト低減など先進的な取り組みは今後の活動に大変参考になったという感想が多く寄せられました。プロポーザル発表では、会員企業3社からそれぞれ、「屋上緑化とリサイクル材」、「非接触温度センサを用いた温度制御の精度改善方法について」、「シート発熱体工法の課題」に関する技術課題や問題点を提起していただき、この課題について会場の教員や出席者から助言と意見などが寄せられ活発な技術交流会となりました。交流会後開かれた懇親会では、本校教職員と会員企業、産業支援機関との情報交換など懇親と交流を図ることが出来、盛会の内に終ることが出来ました。最後に、ご協力いただきました皆様にお礼申し上げます。



科学部、天体観望会を彦名小、児童文化センターにて開催!!

4D 中江 祥平

我々科学部は平成19年11月18日(日)に彦名小で、12月15日(土)に米子市児童文化センターで天体観望会を開催しました。これらの観望会では、我々が夏休みをかけて完成させたドブソニアン望遠鏡を使用して参加者の方々に天体を見てもらう予定でした。



児童文化センターのプラネタリウム室と科学部製作のドブソニアン望遠鏡



彦名小での「ミタカ」上映中の様子
しかし両日とも天候が悪く、パソコンの天体シミュレーションソフト「ミタカ」を使った宇宙旅行に内容変更しました。

会の終了後、参加者にアンケートを行ったところ、彦名小での満足度は94%、児童文化センターでの満足度は見事100%になりました。今後の観望会でも満足度を100%にすべく、より一層充実した内容を目指していきます。

彦名駐在所竣工

5A 竹田 純平

今年2月、学校のすぐ隣の敷地に彦名駐在所が竣工しました。本駐在所の設計は、一昨行われた鳥取県青少年建築アイデアコンテストで最優秀賞をいただいた私の案を基にしたものです。とはいっても実際に建てるとなるとやはり自分の提案通りにはいかない部分があり、実施設計の段階で大小様々な問題が浮き彫りになってきました。そこで、実施設計をしていただいた方との打ち合わせを重ねることでいくつかの調整・変更などを行いましたが、基本的に自分の案を尊重していただいた事に非常に感謝しています。また、その打ち合わせを通して実際に建築を建てることの難しさや、一つの建築の工事に非常に多くの人が関わっているということなど、様々な事を学び、非常に貴重な経験をさせていただくことができました。

本駐在所は事務所空間の透明性や建築自体のランドマーク性を高めることでこれまでにない開かれた駐在所を目指し、また駐在所建築においてポイントとなる住居部分と事務所部分との分離を、間に緩衝空間としての中庭を設けることで実現したものです。この駐在所が市民にとって開かれ、身近な存在となっていくことを願っています。

最後に本コンテストから竣工に至るまで、関わっていた多くのの方々はこの場を借りて厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



駐在所前で取材を受ける竹田君

地域活性化フォーラム

建築学科 兼子 朋也

3月5日(水)に米子コンベンションセンターにおいて、まちづくり連絡会「地域活性化フォーラム」が開催されました。テーマは「若者にとって魅力ある“まち”」であり、約200人の来場者を迎え、若者とともに米子の中心市街地活性化や今後のまちづくりの方向性を考えようというフォーラムでした。大谷由里子氏の基調講演に続いて、学生・生徒によるまちづくりに関する活動報告がありました。本校からは建築学科5年4名(山上、小椋、藤原、石村)による米子市を題材とした研究・設計事例の紹介があり、米子高専がこれまで地域のまちづくりに関して積極的に活動を展開してきたことを大きくアピールする発表となりました。その後、米子高専、米子松蔭高校、米子南高校の学生・生徒・OBに加え、大谷氏、商業施設プロデューサー土橋氏を交えたパネルディスカッションが行われました。本校からは小椋がコーディネータ役として、石村と建築学科卒業生1名がパネリストとして登壇しました。若者の視点から様々な意見やアイデアが飛び出し、会場は大いに盛り上がりを見せました。

今回のフォーラムでは、米子の今後のまちづくりに若者を含めた“元気”な人たちのより一層の参加と交流が大切であるとの共通理解が得られ、そのなかでも、米子高専に対する期待がますます大きくなったように感じました。



パネルディスカッションの風景

編集後記

今年度もまたあっという間に1年が過ぎ、主役達のない校舎は束の間の静けさに包まれています。4月、爛漫の桜の下、フレッシュマンを迎えて活気溢れる米子高専が戻ってくる日を、教職員一同心待ちにしています。

※記事において、学科名をアルファベットで表している箇所があります。

M…機械工学科、E…電気情報工学科、D…電子制御工学科、C…物質工学科、A…建築学科、G…一般科目、S…専攻科
例えば、「1M」は機械工学科1年生を表しています。

発行：米子高専広報委員会

〒683-8502 鳥取県米子市彦名町4448 TEL: 0859-24-5023 FAX: 0859-24-5029

E-mail: hikona@yonago-k.ac.jp ホームページ: <http://www.yonago-k.ac.jp/hikona/> 印刷: (有)米子プリント社

R100
古紙配合率100%
再生紙を使用しています。